

済生会だより

社会福祉法人 群馬県済生会前橋病院

〒371-0821 群馬県前橋市上新田町564-1 TEL.027-252-6011 FAX.027-253-0390
http://www.maebashi.saiseikai.or.jp



※写真がご趣味の患者さん、ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。

なでしこらむ

【姫林檎（ひめりんご）】

バラ科リンゴ属。春に白い花を咲かせ、秋に小さな実を付けます。花と実で1年に2度楽しめる姫林檎。最近では食べられるものもあるようです。花言葉は、名声、誘惑。

（撮影者：新井利雄さん）



～群馬県済生会前橋病院の理念と基本方針～

理念 愛と希望

基本方針

- ～ 私たちは、患者さんに公正な医療を提供します。
- ～ 私たちは、患者さんの人格・意志を尊重します。
- ～ 私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します。
- ～ 私たちは、地域社会の要望に対応した医療・福祉の充実をはかります。
- ～ 私たちは、互いに信頼し、感謝する心で仕事に取り組みます。

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- ・個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- ・病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- ・自分の意思により治療を選択し決定する権利
- ・医療に関し個人の情報を保護する権利
- ・自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- ・病状について正確な情報を提示して下さい。
- ・納得できるまで医療を受けるために、医療に関する説明は十分に理解できるまで質問して下さい。
- ・病院内での迷惑行為はつつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- ・病院の規則を守って下さい。

かかりつけ医について

副院長

吉永輝夫



群馬県済生会前橋病院は昭和18年に診療を開始、昭和49年に現在の利根西地区に移転して以来、地域の中核病院として活躍してきました。言い換えると、二次ないし三次医療を提供する救急指定病院としての役割を担ってきたということになります。

- （一次医療…おもに外来レベルで完結する医療）
- （二次医療…おもに入院治療を中心とした医療）
- （三次医療…さらに高度な特殊医療）

国はいろいろな病院や診療所が機能的に連携しあうことで医療体制の充実を図っています。連携の観点で言うと、二次医療は紹介患者さんの精密検査や治療を行う病院と紹介元の診療所の連携（病診連携に相当）で、三次医療は専門治療を目的に他の病院の先生方からご紹介いただく病院と病院の連携（病病連携に相当）となります。

当院は平成21年4月、地域支援病院の指定を受けました。指定内容は当院のこれまでの歩みの延長線上にあるものですが、病診連携・病病

連携をさらに推し進め実績としてこれを提示しなければなりません。つまり、普段はかかりつけ医で外来治療をしていただき、検査や入院治療が必要な時に診療情報提供書という紹介状で病院に紹介していただく。入院治療や必要な検査が一段落すると診療情報提供書でかかりつけ医に逆紹介する。この紹介と逆紹介が一定の水準を維持するように規定されています。

平成22年10月現在、当院では369施設、531名の先生方に地域支援の登録をしていただいております。かかりつけ医をお持ちでない患者さんは、この機会にお探しいただくことをお勧めします。担当医の指示により専門性と利便性の両面から最適なかかりつけ医をご紹介できるように、当院では逆紹介コンシェルジュという職員を地域連携室に配置しております。ぜひご相談ください。

また、すでにかかりつけ医をお持ちの患者さんは、処方・検査などかかりつけ医と病院の役割分担を再検討することで、診療に費やす時間を軽減できる可能性もありますので併せてご相談ください。当院の目指すかかりつけ医制度は、行ったきり帰ってこない片道切符のような紹介ではなく、担当医をもう一人増やす感覚、二人主治医制といったイメージです。いろいろなメリットを引き出せる可能性があります。ぜひ一度、地域連携室逆紹介コンシェルジュにご相談ください。



今年の インフルエンザワクチン!!

副薬局長 吉田仁志



インフルエンザウィルスは伝染力が強く、あっ!という間に人から人へ感染が広がります。気が付かないほど軽い症状で済む人もいますが、通常は突然の発熱や全身の倦怠感などの症状がひどく、数日間寝込んでしまうような状態が続きます。

インフルエンザに感染することによって重い健康被害に至る危険性が高い高齢者や小児、基礎疾患を持っている人などを「ハイリスク者」といいます。「ハイリスク者」の場合、入院が必要になるような肺炎、気管支炎を合併してしまったり、基礎疾患が重症化してしまう場合があります。最悪の場合死に至ってしまうこともあるので注意が必要です。

インフルエンザの流行や健康被害を抑えるには、**うがい、手洗いの徹底**はもちろんですが、第一の方策はインフルエンザワクチンの接種による予防です。特に「ハイリスク者」は積極的な接種が推奨されています。もちろん「ハイリスク者」以外の方も、自身の感染のリスクを避けるため、また流行を防ぐため予防接種は大変有効です。

昨シーズンは、「新型インフルエンザ (H1N1 : ブタインフルエンザ) ワクチン」と、流行が予想されるAソ連型、A香港型、B型のワクチンが混合された「季節性インフルエンザワクチン」の2本のワクチンを接種されたことと思います。

今シーズンの「インフルエンザワクチン」は、昨年流行した新型インフルエンザ (H1N1 : ブタインフルエンザ) と季節性インフルエンザ (A香港型、B型) を混合したワクチンに変わるため、

1本の「インフルエンザワクチン」の接種で済むようになります。

2010/2011今シーズンのインフルエンザワクチンには1本のワクチンに3種類の抗原が含まれます。

1. 新型インフルエンザ
2. 季節性A香港型
3. 季節性B型

また、昨シーズンは新型インフルエンザワクチンの製造が追いつかなかったため、国が接種優先順位を定めましたが、今シーズンは十分な供給ができるようになります。どなたでもご希望で接種できるようになります。

当院でもインフルエンザワクチンの接種を11月1日より受け付けております。

診察の際にご相談下さいませよう宜しくお願いいたします。

Q&A

インフルエンザワクチン

- Q. 予約が必要ですか? いつ行けばいいですか?
A. 大人は、予約の必要はありません。定期受診のある方は、主治医に相談してください。定期受診のない方は、内科外来へ初診受付時間(月～金、第1・3・5土曜の9:00～10:30まで)にご来院ください。子供(中学生まで)は予約制で、小児科外来で受け付けております。接種日は、毎週火曜日13:30～16:00までとなっております。
※市町村が指定する用紙をお持ちの方は、ご持参下さい。
- Q. ワクチンの接種回数はいくら?
A. 13歳未満は2回、それ以上は原則1回(医師が必要と認めた場合、2回)です。

子宮頸がん サーバリックス について

小児科
大島 幸雄



子宮頸がんは、我国では年間約15,000人の女性が罹患し、約3,500人の方が亡くなっています。たとえ死をまめがれても、進行すれば子宮を摘出しなければならないという、女性にとって耐え難い治療が必要となります。また、このがんは20歳代後半から30歳代前半の出産時期を迎えた女性に増え問題となっています。

子宮頸がんの原因は発がん性のあるヒトパピローマウイルス(HPV)16,18,31,33,45,52,58型などの感染であり、16型と18型がそのほとんどを占めています。このヒトパピローマウイルスの感染を防ぐワクチンがサーバリックスです。

1回目の接種の1ヶ月後に2回目接種、さらに5ヶ月後(初回から6ヶ月後)に3回目の接種を筋肉注射で行います。接種部位は上腕三角筋部

で、接種後軽くおさえる程度にして揉まないようにします。接種対象は10歳以上の女性です。性交渉を開始する前の年齢で接種するのが最も効果的であると考えられていますが、発がん性HPVに感染したとしても多くの場合は免疫により排除されるため、次の感染予防という点から、成人女性でも接種意義は十分あると考えられます。特に45歳までに接種することが推奨されています。ただしサーバリックスを接種してもすべての発がん性HPVの感染を予防できるわけではありません。ワクチンで防ぎきれなかったがんを早く見つけて治療するためには、子宮頸がん検診が是非とも必要です。

子宮頸がんは、がんになるまでに長い時間がかかるため、早く見つければ、がんになる前に治すことができます。つまり予防接種だけでは不十分で、従来からの定期的がん検診による早期発見も重要と言えます。当小児科では、サーバリックスについては学校が休みとなる土曜日(1,3,5)にも接種を行っていますので、希望者は電話予約してください。

※子宮頸がんワクチン(サーバリックス)の接種費用は1回15,750円です。

※前橋市は中学1年生女子のみ接種費用を負担しております。(接種3回分)

日々医療や介護、福祉制度が進歩する中で、看護に対してもより質の高いケアを提供することが求められる時代になってきました。

日本看護協会では1997年から特定の看護分野において、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護ができる認定看護師を育成してきました。現在その看護分野は21分野、総数7,363名となり、そのうち皮膚・排泄ケア認定看護師は1,391名で最も多く、県内では18名が活躍しています。私はこの資格を2007年に取得し、他施設で勤務したのち、今年4月より当院へ入職しました。

皮膚・排泄ケア認定看護師の役割は、専門的な知識や技術を用いて排泄やそれに伴う皮膚の問題を患者さん1人1人にあわせて提供することで、大きく分けて3つあります。

認定看護師を ご存知ですか

患者さん一人一人にあった
ケア方法をご提案します

皮膚・排泄ケア認定看護師
久住 美稚子



1. 人工肛門を手術で造設する患者さんまたはすでにおもちの患者さんに対するケア
2. 別名「床ずれ」や「ねかき」と呼ばれる褥瘡(じょくそう)や手術だけでは治りにくいキズに対するケア
3. 失禁の対処方法や失禁に伴う皮膚トラブルに対するケア

またこのような排泄や皮膚のトラブルを有する患者さんを看護・介護する看護師や介護士などの医療者に対し、病院内だけでなく、院外でも講義、実演を行い、看護の質の向上に努めています。

排泄や皮膚の問題でお悩みの患者さんやご家族の方々がいらっしゃいましたら、継続可能で生活に密着したケア方法をご提案したいと思いますのでお気軽にご相談ください。

医療の改善活動に取り組んでいます！

QCサークル院内発表大会を開催しました

7月17日に、第5回QCサークル 院内発表大会が行われました。

品質管理のために、工場などで行われているQCサークル活動を、医療現場に導入し、医療の質と安全の向上を図る目的で、5年前に活動を開始しました。毎年12月にサークルを結成し、約半年間活動を行い、翌年の7月に発表大会を開いています。病棟・外来などの看護部門、薬局や検査科などの医療技術部門、医事課などの事務部門があり、全体で20サークルが活動し、その成果を発表します。

当初は、QCサークル活動って何？というところから始まり、その理解度によって成果や発表内容に大きな差がありました。しかし、回数を重ねるたびに部署内に経験者が増え、QC手法が病院内に浸透した為か、どの部署も甲乙つけがたい状況となってきました。例年QCサークル群馬地区の審査員をお招きし、厳正な審査

をお願いしていますが、今年の審査は大混戦となりました。この5年間は、全サークルにおいて、基本形である問題解決型のQC手法を使っていました。今後はQCサークル活動の展開期となります。新たに、課題達成型や施策実行型などの手法を取り入れること、今までの活動の中から、全部署に展開できるものを横展開することなどが予定されています。

QCのモットーは、否定をしないこと。お互いの意見を尊重し、認め合い、立場を理解する。それは医療者と患者さんの関係にも通じる事です。今後もQCサークル活動に積極的に取り組んでいきます。



QCサークル群馬地区 秋季大会で大会賞を受賞しました

院内発表大会後に選考会を行い、手術・中央材料室と透析センターの2サークルを選出しました。QCサークル群馬地区の大会は、各企業の予選を通過したサークルが集まる、強豪ぞろいの大会です。今大会は、9月29日に開催され、20サークルが出場し、その中から優秀と認められた20サークルが大会賞を受賞しました。今回、手術・中央材料室の「紛失ブーブー」サ

ークルが、その大会賞を受賞しました。昨年の秋季大会の外科病棟受賞に続き2回目となりました。大会賞を受賞すると、春・秋の両大会で大会賞に選ばれたサークルから、関東支部大会に出場する県代表を決定するための「表彰大会」に出場することが出来ます。今、手術・中央材料室では、全国大会出場を目指して発表の準備を進めています。

第12回フォーラム「医療の改善活動」 全国大会 in 名古屋で優秀賞を受賞しました

院内発表大会後に、同じく選考会を行い、薬局と外来診療室の2サークルを選出しました。この大会は、医療分野に特化したQC大会です。全国から、院内予選を通過したサークルが集まってきます。今大会は10月1日、2日に名古屋で開催され、101サークルが出場しました。その中から18サークルが優秀賞を受賞しました。

当院は、薬局の「一掃！！期限切れ薬品劇的ビフォーアフター」サークルがその優秀賞を受

賞しました。

QCで著名な医療機関が数多く発表する中、3年連続してこの大会で優秀賞を受賞できたことは大変光栄で、今後もこの志気を落とさずQCサークル活動を続けていきたいと思えます。





ふれあいデー御礼



実行委員長
(看護部長) 源内 和子

過日9月11日、残暑の厳しい中“ふれあいデー2010”を1年ぶりに開催し、多くの方にご来場いただきました。

済生会前橋病院は地域の皆様方に支えられてこの地で開院して以来、早くも30数年が経過しております。この間、医療の高度化に伴い社会のニーズに応えながら、診療科の増加と共に病床数も増床を重ね現在に至っております。より専門的な、より高度な医療の提供、そして皆様方に愛される質の高いホスピタリティーを目指して地域に密着した中核病院として発展してまいりました。

この“ふれあいデー”は今から6年前の2004年に第1回目を開催致しました。

地域住民の方々に病院への親近感を持っていただき、地域の皆様方との関係をより一層密にすると同時に、地域における当院の認知度を更に向上する目的で開催致しました。

その効果は徐々に膨らみ、開催を待ち望んでいただくまでになりました。本当に皆様方に感謝の気持ちでいっぱいです。

皆様方のアンケートの中には「毎年続けてほしい、これからも長く続けてほしい、地域住民とのふれあいの

機会を催して頂きありがたい、病院を身近に感じる、行事がとても興味深かった、健康チェックが楽しみ、病院見学やAEDに触れられてよかった」などご感想をたくさんいただきました。

また、「骨密度が混んでいて測れなかった、男性も測れると思った、視力測定に時間がかかった、体脂肪の測定もしてほしい」などのご意見もありました。ふれあいデーの企画の中で、健康チェックと体力測定は皆様方の最も関心の高いコーナーであることを再認識して、上記のようなご意見を参考にしながら次回の企画立案に役立てたいと思います。

今回のたくさんのご来場の皆様方に心より感謝致します。また来年の企画を楽しみにしててください。



バザーの収益を 寄付させていただきました

ふれあいデーで行われたバザーの収益金131,986円（一昨年61,650円・今年70,336円）を東地区社会福祉協議会に寄付させていただきました。バザーの品を提供した当院職員と、地域の皆様のご協力で得られた収益を地域の社会福祉に役立てていただければ幸いです。





◆地域の皆様をリレーでご紹介します。

今回は、東地区民生委員・児童委員協議会会長の竹之内さんのご紹介で、東地区生涯学習奨励員連絡協議会会長、加藤綱男さんにお話をお伺いしました。



(編集部)

日ごろ東地区で行っている活動はどのようなものがありますか？

(加藤会長)

各町自治会長と連携しながら、地域住民の暮らしに役立つテーマや、奨励員の活動に役立つ講演会や講習会を企画しています。また自治会運営のお手伝いもしています。

地域の公民館にはおよそ100人の席を準備することができます。できるだけ多くの方に参加して頂きたいので、開催内容や対象者に合わせて曜日や時間を決めています。また誘い合いながら参加してもらっています。

広報車などを利用することは制限されているため、広報手段は回覧しかありません。そのため見過ごしてしまったり、忘れてしまったりして参加できなかったという方がいることが残念です。

他地域の委員と連携して、良かった講演会・講習会の情報を相互に交換し合い地域住民のニーズをつかみながら活動していきたいです。現在、空き巣が増えてきているので防犯の講演会等を計画しています。

その他には、ごみ置場の整理や分別の指導等も行います。

今後のテーマは、難しいテーマではありますが、隣組との関係の復活や、横の連携の意識を高める活動といった地域作りのお手伝いに取り組んでいきます。

地域住民の生涯学習活動が更に活発になるためのお手伝いが出来れば幸いです。

(編集部)

このような地域の活動に参加するようになったきっかけはなんですか？

(加藤会長)

定年を迎えるまで、単身赴任だったので、地域の活動にほとんど参加することがありませんでした。定年を迎えた際、何か地域に貢献できる活動をしたいと思い参加したのがきっかけです。それ以来継続的に地域活動に参加していたのですが、気がついたら東地区奨励学習推進連絡協議会の会長になっていました。

今後も活動を続けていきたいと思っています。

(編集部)

済生会前橋病院について会長さんはどんなふうにお感じになっていませんか？

(加藤会長)

チーム医療がしっかりしていると感じましたし、入院した時も非常に親切にいただきありがとうございました。

(編集部)

病院にご要望などありますか？

(加藤会長)

広報誌等で色々な情報を地域に発信していただいているありがたいです。

バックナンバーを欲しい方もいると思いますので、いただけるとありがたいですね。

(編集部)

地域に貢献したい！と考える加藤会長。人とのつながりをとても大切にしながら活動されていました。



2010年度 【第4回症例検討会】

日時：平成22年11月17日(水) 19:30~20:30

2010年度 【第2,3回症例検討会】開催報告

2010年度 第2回症例検討会 8月31日(火) 19:30~

(症例検討1) 「胃がん・大腸がん・肝がんの地域連携パスについて」
済生会前橋病院 外科・腹腔鏡外科センター長 細内医師

(症例検討2) 「緩和ケア病棟開設にむけて」

済生会前橋病院 緩和ケア内科部長 平山医師

※参加人数：登録医54名、院外薬剤師3名、職員10名 合計67名

第3回症例検討会 9月21日(火) 19:30~

(症例検討) 「インフルエンザと肺炎球菌感染症」—どのように予防、治療するか—
群馬大学医学部附属病院 感染制御部准教授 徳江医師

※参加人数：登録医42名、院外薬剤師3名、職員6名 合計51名

『第2回登録医大会』開催報告

7月9日(金)、当院主催の『第2回登録医大会』を開催しました。

当院は昨年4月1日から『地域医療支援病院』の承認を得て、この1年『紹介型病院』への転換を進めてまいりました。地域医療支援病院では、患者さんを紹介していただく地域の診療所や病院の先生方との情報や意見の交換など、顔の見える連携を進めていくことが不可欠となります。

このような先生方と交流を深めるため、7月9日(金)当院主催による登録医大会をマック・スクエアスワンにて開催しました。

当日は、当院の登録医約130名が出席し、当院職員75名を合わせ、200名の参加となりました。

大会は、前半に当院の診療への理解を深めるための病院の概要説明、各診療科代表医師による各科の特徴の説明、登録医との窓口となる地域連携室の紹介を行い、その後懇親会を開催、地域の医師会長より挨拶、乾杯の発声があり懇親が深まる中、最後に、アトラクションとして地域で活動しているグループによる、エイサーの披露が行われ、盛況裡に閉会しました。

今後も地域医療の発展、充実のために、地域の医療機関との連携を強化し、市民、県民の皆様のお役にたてる病院を目指し、努力する所存です。

【登録医・登録医制度とは】

地域のかかりつけ医と当院医師との緊密な連携と、機能、役割を分担して1人の患者さんの治療や経過観察にあたることを目的とした制度です。地域のかかりつけ医に当院の連携先の医師として登録していただきます。当院においては10月1日現在、前橋市、高崎市、群馬郡、渋川地区、他の各医師会から531名の医師が登録しています。



外来医師診療表

- * 午前の一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です（診察開始は9時です）。
- * 午後の特殊外来は完全予約制です。
- * 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4土曜日です。
- * セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室（027-252-1751）までご連絡ください。
- * 総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前の一般外来 <small>〈受付時間：午前8時30分～午前10時30分（診察開始：9時）〉</small>										
月	内 科		循環器内科		外 科	小児科	整形外科	リハビリテーション科	眼 科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00～10:30	一般 10:30～12:00	一 般	一 般 睡眠障害外来						
月	福 田	仁 平	清水【血】・菅【腎】	池 田	藍 原 神 山	大 島 【一般】	後 藤 長谷川		福 地 丸 山	鈴 木 【群大教授】
火	高 田	平 松	樋口【消】・河合【腎】 並川【消】	福 田 広 井	細 内 持 田	大 島 【一般】	中 島 細 川		岸【群大教授】 石 原	
水	池 田	逸 見	樋口【消】・吉永【消】	福 田 宮 崎	西 田 藍 原	溝 口 【一般】	中 島 鈴木(涼)		丸 山	
木	ゆづりは 杠	初 見	仁平【消】・高田【血】 平松【腎】・久田【呼】	福 田 八 木	細 内 持 田	大 島 【一般】	長谷川 細 川	白 倉 【第1,3】	丸 山	
金	吉 永	田 中	初見【血】・矢田【消】	池 田	福 田 【第1,2,3,4】	大 島 【一般】	後 藤 鈴木(涼)		丸 山	
土	交替制		内分秘【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3,5】岡山	福 田 池 田		乳腺外来 【第3】尾嶋 小 澤	第1:大島【-】 第3:溝口【-】 第5:鈴木【循】	第1:中島・長谷川 第3:藤・鈴木 第5:後藤・長谷川	群 大	

午後の特殊外来 <small>〈完全予約制〉</small>				
月	内 科・循環器内科・心臓血管外科		小 児 科	
		心臓血管外科外来	石 山・豊 田	喘息・アレルギー・慢性疾患
	内分秘外来	荻 原	循環器	鈴 木(尊)
	禁煙外来	池 田		小 林(心工コ-検査担当)
火	血液外来	佐 倉・高 田・初 見 清 水・ゆづりは 星 野	喘息・アレルギー・慢性疾患 慢性外来	大 島
水	心臓血管外科外来	石 山・豊 田	循環器	鈴 木(尊)
	ペースメーカー外来	池田【第1,3,5】・宮崎【第2,4】		
	内分秘外来	青 木		
	呼吸器外来	牧 元		
	血液外来	佐 倉		
木	肝臓外来	高木【第2,4】 矢 田・並 川	予防接種・乳児健診【第1,3】	大 島
	内分秘外来	荻 原	慢性外来	
金	腎臓外来	河 合・菅	喘息・アレルギー・慢性疾患	大 島
	呼吸器外来【第2】	岡 山	循環器	鈴 木(尊)

交通のご案内

- 新前橋駅よりタクシーで10分
- 前橋駅よりバスで20分
- 高崎駅よりバスで40分



上信バス時刻表案内
(済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央前橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	×06	46	×05 37
8	26		07 46
9	03	43	26
10	23		06 46
11	43	03	26
12	33		16
13		23	06 56
14		13	46
15	53	03	36
16		33	16 56
17	54	13	36
18	33		16 56
19		13 48	33
20	×29		×11

×印は日祝日は運休

お問い合わせ

代表番号
☎027-252-6011

- 患者さんへ ●さわやか検診のお問い合わせ
- 医事課窓口 ☎027-252-6011内線1101
 - 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959(直通)
 - 医療機関様 ●初診(診察・検査・入院等)のご紹介
地域連携室 ☎027-252-1751(直通)
 - CT・MRIのご予約
放射線科 ☎027-252-6011内線1502
 - 介護関連 ●前橋市高齢者福祉サービスのご相談
地域包括支援ランチあずま荘
●介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘
☎027-255-1511